

*Chubu University Charity Concert*

第二回  
2005 中部大学音楽祭



12/10 <sup>Sat</sup>  
〈土〉

愛知県芸術劇場コンサートホール

学校法人中部大学



## ごあいさつ

学校法人中部大学理事長 大西良三

今日は、ようこそ、第2回中部大学音楽祭「チャリティ・コンサート」へおいでくださいました。心からお礼申し上げます。

昨年の第1回の音楽祭は、みなさまのご協力とご支援で、この広い愛知県芸術劇場コンサート・ホールが満席になるほどの大きな成功を納めることが出来ました。また、長い歴史を持つ「春日井市民第九演奏会」のみなさまのご参加によるベートーヴェンの「第九交響曲」は、圧倒的な迫力で聴く人の胸に迫りました。若い学生たちの真摯で情熱的な演奏も、心を打つものでありました。

今年も暮れようとしています。来年もまた、みなさまにとって良い年でありますように、また、世界全体が少しでも平安な時を迎えることができますように - と願いながら、この第2回中部大学音楽祭をみなさまと共に楽しみたいと存じます。

中部大学音楽祭実行委員長 三浦昌夫(中部大学学監)

中部大学音楽祭は、少しでも、多くみなさまのお役に立つように「チャリティ・コンサート」にいたしました。

すでに、たくさんチケット代がここに集まっています。まずもって、心から感謝申し上げます。

今年も、春日井市と「春日井市民第九演奏会」のみなさまのご賛同とご協力を得て、第2部のステージで、人類愛を讃える、ベートーヴェンの第九交響曲の第4楽章「歓喜の歌」を歌うことができました。

指揮者は、今年の愛知万博の「愛・地球の環音楽祭」で700人の合唱団と100名のオーケストラを指揮して、万博の歴史に残る「第九」を実現したアレキサンダー・ドゥルチャーさんです。また、いまヨーロッパでご活躍のアルベルト・ペーゼンドルファーさんをはじめ、久保かしづさん、牧野真由美さん、川野名康夫さんの4名のみなさんをソリストとしてお招きすることができました。合唱とオーケストラには、大学の各クラブのメンバーと教職員も加わります。

チャリティ・コンサートの成果をさらに大きなものにいたすべく、なにとぞみなさまの一層のご協力をお願いいたします。

## 第一部

### 中部大学青春の響き ～中部大学の音楽クラブによる演奏～

#### ◎ 中部大学ナチュラルサウンズ・ジャズ・オーケストラ

THE HEAT'S ON 作曲:Sammy Nestico  
US 作曲:Thad John's  
OBATALA 作曲:中路 英明

#### ◎ 中部大学マンドリンクラブ

中部大学 校歌 作詞:佐藤一英 作曲:大中寅二 編曲:中野優  
パールギョント第一組曲より 朝 作曲:E.グリーグ 編曲:小穴雄一  
シンフォニア 作曲:G.マネンテ 編曲:中野二郎

#### ◎ 中部大学混声合唱団

[優しき歌] 作詞:立原道造 作曲:小林秀雄  
I. 爽やかな五月に II. さびしき野辺 III. また落葉林で IV. また昼に

#### ◎ 中部大学シンフォニックバンド

SF交響ファンタジー1番 作曲:伊福部昭 編曲:福田 滋  
カーペンターズ・フォーエバー 編曲:真島俊夫

#### ◎ 中部大学管弦楽団

カルメン幻想曲op.25 作曲:パブロ・デ・サラサーテ  
「アルルの女」第2組曲から「ファランドール」  
作曲:ジョルジュ・ビゼー

## 第二部

### 歓喜の合唱 ～ベートーヴェン作曲「交響曲第九番」第4楽章～

#### ◎ 中部大学音楽祭オーケストラ・合唱団

#### ◎ 賛助出演:春日井市交響楽団/春日井第九合唱団

指揮:アレキサンダー・ドゥルチャー  
独唱:久保かしづ  
牧野真由美  
川野名康夫  
アルベルト・ペーゼンドルファー



# みんなで歌おう、人間賛歌を

## < 歓喜の歌 >

作詞 ● なかにし礼

1、あ い こ そ か ん き に み ち  
び く ひ ー か り さ え ぎ る  
く な ん を こ え て す す ー ま  
ん か ん き の い た ー だ き  
ふ み ー し め た と き わ ー れ  
ら は き ょ う だ ー い せ か い は ひ ー と  
つ か ん き の い た ー だ き ふ み ー  
し め た と き わ ー れ ら は き ょ う  
だ ー い せ か い は ひ ー と つ

1. 愛こそ歓喜にみちびく光  
さえぎる苦難を越えて進まん  
歓喜の頂き踏みしめた時  
我らは兄弟世界は一つ  
歓喜の頂き踏みしめた時  
我らは兄弟世界は一つ

2. 気<sup>け</sup>高<sup>だか</sup>き乙女を勝ち得たものよ  
手を取り<sup>かんこ</sup>歓呼の叫びをあげよ  
人間一人で何が出来よう  
愛なき孤独の人は立ち去れ  
人間一人で何が出来よう  
愛なき孤独の人は立ち去れ